

愛知県有物品

愛

知

教

育

一 月 號

大正 15 年 1 月 號 457

目次

大正十五年を迎へて

教育方法の原理

何を情みとすべきか

抱一無離

小學校教科書に現はれたる短歌

の研究

地理教育上の二傾向

メートル實施が齎す裁縫科への

使命

緩方に於ける鑑賞

思潮小觀

學校に於ける災害訓練に就いて

書窓漫筆

紀平博士の講演をきいて

岡田虎次郎先生

教育時報

新刊紹介

本會記事

紀平 正美

守屋 榮夫

藤井 健次郎

堀尾 義根

野村 信之

杉浦 きん

山田 允温

山川 秀好

河島 生

原田 信一郎

松 施 生

知

愛

教育

二 月 號

大正 15 年 2 月 458 號

目次

教育をかゝやがすもの(一)

新教育の思想について(三) 小林澄見

これ以上を何處に求め得るぞ(二五)

渡邊龍聖

學校生活に於ける生徒の參政的訓練(三五) 市村與市

歴史基礎觀念養成に就きて(三九) 千秋第二小學校

我が校に於ける自由遊戲(四五) 山田喜一

思潮小觀(四九) 河田吉秀

梅(五三)

教育時報(五八)

時事評論(六一)

第一師範のバスターロツチ會(六四) 山村生

バスターロツチの偉大さの生るゝところ(六六) 神谷信行

俺は未だ生きて居る(七三) 相澤晃

本會記事(八三)

知

愛

教育

三 月 號

大正 15 年 3 月 459 號

目次

- あるべくして未だ無き社會教育施設(一) 中村 實松
- 日本文化の特質(三) 中村 實松
- 私の體驗農業教育の實際(二)菊池秋雄
- 教育の意義に關する考察(三三) 山田熊三郎
- 小學校教科書に現はれたる短歌の研究 (三二) 堀尾 義根
- 中野塾を訪ふ(三八) 山 村 生
- 唱歌教授に對する私の考(四三)竹内純一
- 書方科雜感(四五) 神谷專一郎
- 思潮小觀(五〇) 鈴木好美
- 若き教育者の悩み(五三) 穂 峰 生
- 寶塚の夕(五七) 穂 峰 生
- 教育時報(六二)
- 小學校兒童競技運動に關する調査(六三) 初等教者調査部
- 俺は未だ生きて居る(六四) 相 澤 晃
- 莊子の思想「逍遙遊」(六七) 吉田賢抗
- 本會記事(七八)

知

愛

教育

號 月 四

№460 大正15年4月

目次

- 家庭に恵まれざる女子の青年期教育(一) 芝田徹心
- 哲學的考察と實際生活(二) 平田 央
- 公民教育と法律(八) 市村 興市
- 入學試験撤廢論(二六) 小學校教科書に現はれたる短歌の研究(三〇) 堀尼義根
- 綴方私見(三三) 鈴木慎一郎
- 入學當初取扱の實際(四五) 佐藤善之助
- 思潮小觀(四九) 河田吉秀
- 櫻(五三)
- 言葉以前の學校(五七) 白井仲夫
- 教育時報(六二)
- 新刊紹介 (六三)
- 時事評論 (六三) 八十九生
- 俺は未だ生きて居る(六五) 相澤 晃
- 本會記事(七〇)

知

愛

教育

號 育 教 史 國

№461

(號 別 特 月 五) 大正 15 年 5 月

目 次

國史教育號のはじめに

國史教育の任務

國史教育の基調

明治維新第一の犠牲者

木縣刈谷出身

天忠組總裁

松本奎堂晩年の事蹟

牧野 純一

千田 銈治

武岡 豊大

知

愛

教

育

號 月 六

№462 大正15年6月

目次

青年訓練の心の用意	(一)
児童心理學に於ける 新しき學說	(二)
建國の精神	(二六)
直觀の教育	(三四)
小學校教科書に現は れたる短歌の研究	(三〇)
小學校理科教材の統 合	(三八)
思潮小觀	(四〇)
ハスタロツサの白鳥 の歌	(四三)
人間に見せる國史	(六三)
教育時報	(六五)
新刊紹介	(六七)
中等學校に於ける教師對生徒間の感情 を一層良好ならしむる方法	(八六)
宮中觀櫻御會に召さ れて	(七〇)
俺は未だ生きて居る	(八三)
木會記事	(八八)
成 繭	沼
相 澤	晃
都 築 賢一	堀 尼 義 雄
今 田 恵	林 義 旗
神 谷 信 行	白 井 伸 夫
中 等 教 育 調 査 部	

愛 知 教 育

號 月 七

№463 大正15年7月

目 次

貴むべき心境	(一)
國民道德について	(三)
普通選挙と國民の政治的覺醒	(二二)
母の爲の教育學	(三三)
直觀の教育	(三七)
小學校教科書に現はれたる短歌の研究	(三九)
習字教授について	(三七)
思潮小觀	(四二)
竹	(四四)
私の人生觀	(五一)
日本文化史	(五七)
教育時報	(七二)
木會記事	(八〇)
安藤秋三郎	(二二)
丹下省三	(三三)
白井仲夫	(三七)
堀尾義根	(三九)
村瀬銈太郎	(三七)
河田吉秀	(四四)
伊奈松菴	(五一)
牧野純一	(五七)

知

愛

教

育

號 月 八

№464 大正 15 年 8 月

目 次

郡教育會の存廢	(一)	江田 權一
最近に於ける歐洲教育の傾向	(三)	市村 與市
再び直觀の教育に就いて	(三〇)	都築 賢一
國語教育の新傾向と其批判	(三〇)	大村 重山
尋五の學級經營	(三五)	野田 重一
思潮小觀	(四六)	
教育的菩薩行を行はし人フレibel	(四九)	神谷 信行
漫 言	(六五)	佐藤 米一
教育時報	(六八)	
俺は未だ生きて居る	(七〇)	相澤 晃
新刊紹介	(七四)	
本會記事	(七五)	

知

愛

教育

號 月 九

№465 大正15年9月

目次

- 繁忙と戒愼
今後の教育に重要な諸件 (一) 鎌田榮吉
- 孔子と現代 (二) 盛谷 温
- 體驗教育について (三) 田岡金四郎
- 小學校教科書に現はれたる短歌の研究 (四) 堀尾義根
- 國語讀本の研究 (五) 高師小學校
- 思湖小觀 (六) 河田吉秀
- 桐と梧桐 (七) 神谷信行
- 教育的菩薩行を行はし人フレールベル (八) 神谷信行
- 教育時報 (九) 神谷信行
- 新刊紹介 (一〇) 神谷信行
- 本會記事 (一一) 神谷信行

知

愛

教

育

十月號

大正15年10月 第466號

目次

無限に高き憧憬	(一)	
私の教育觀	(二)	日田 權一
學校教育の大缺陷	(三)	戸田 求
改正令高等小學の手	(四)	後藤 祝二
工科及工業科に就て	(五)	堀尾 義根
小學校教科書に現は	(六)	市川 小學校
れたる短歌の研究	(七)	山 木 繁
書方教授につきて	(八)	
水彩講用具に就て	(九)	
思潮小觀	(一〇)	
霜葉と楫	(一一)	河田 吉秀
高須先生の事ども	(一二)	M 生
岩間大二郎君の死を	(一三)	
悼む	(一四)	
滿鮮視察たより	(一五)	
元祿時代儒學の研究	(一六)	今輩 倍東一
教育時報	(一七)	
本會記事	(一八)	

愛 知 教 育

十 一 月 號

大正十五年十一月 第467號

目 次

教育の行き方	(一)	山村敏行
新幼稚園令に就て	(二)	倉橋惣三
人類平和と國民教育	(三)	伊奈森太郎
休曠曜日改正の要旨	(四)	加藤英吉
人格完成としての休	(五)	池田賢一
育	(六)	高師小學校
情操教育	(七)	中村正元
我が校の皇國運動	(八)	漁 舟 生
共勵會と唱歌研究會	(九)	
思潮不觀	(十)	河田吉秀
菊	(十一)	戸田 求
私の人生觀	(十二)	
滿鮮視察たより	(十三)	今輩傳東一
元祿時代儒學の研究	(十四)	
教育時報	(十五)	
高等小學校内容改善	(十六)	
に關する調査	(十七)	初等教育部
本會記事	(十八)	

知

愛

教育

號 月 二 十

№468 大正15年12月

目次

眞摯なる研究の態度	(一)	山村敏行
獨逸の復興と其の國民性	(二)	鹿子木昌倍
自己活動の眞義と其の姿態	(二七)	池原茂二
青年訓練所の地理教授方針	(三三)	豊島松治
算術學習指導の實際	(四一)	木村鉄次郎
黒潮小觀	(四四)	
茶	(四七)	
滿鮮視察たより	(五三)	
勅題に豫選の榮を得し木縣人の歌	(六五)	松木豊三
教育時報	(六七)	
本會記事	(七二)	